



# 第六駆逐隊 の落日

雷、電 編

基本CG 8 枚  
本編 75 ページ  
総枚数 219 ページ  
Presented by ふうりん亭



第六駆逐隊は一時的に他の鎮守府に駐留し任務に「就く」となった

しかし先行して着任した暁と響を待ち受けていたのは  
海軍上層部との太いパイプを持つ提督による権力をかさに着た  
一方的な凌辱だった

自分たちの司令官のため、お互いのために逆らわずに  
言うことを聞いた一人だが、あらゆる凌辱の果てに  
やがて心も体も無残に壊されてしまう――

「ればそんな一人の状況なんてまだ知りもしなかつた頃の話――

では電たちもその鎮守府に仮転属するのですね

ああ  
曉と響は向こうでもう任務についてるだろうから  
二人もサポートしてやつてほしい

仕方ないわねえ  
でも司令官の知り合いが困ってるなら  
助けてあげないとね！

苦労を掛けるがよろしく頼むよ



むしろが私がいない間の司令官のほうが心配よ！  
お弁当作つて送つてあげましようか？

それくらい何とかするよ…  
帰ってきたときを楽しみにしておくさ

くれぐれも無茶はするんじゃないぞ？

安心して任せてほしいのです  
司令官さんの期待には応えたい…のです



僕たちは一人も残り出してしまった

僕はJの日のJにJをJ後悔するJなる

うあ…いっ…  
うごか…ないで…

どうかな…僕のおちんぽ♡  
初めてだからローションいっぱい使ってあげたけど  
さすがに痛かったかな？

こんなのがうつて」「どないね…  
それより約束…覚えてるんでしようね…

うふふ…怖いなあ、覚えてるよ♡  
暁ちゃんと轟ちゃんに会いたいんでしょ？

それだけじゃないわ…  
電にも手を出したら許さないわよ  
あなたの相手は私がするわ…

わかってるよ…でも  
それは僕を満足させられたらだけどね♡

いあッ……！  
痛つ……ぐうづ……ッ

さすが初物♪ よく綿まるいいオマン♪だね♪  
もう暁ちゃんも響ちゃんも  
ガガガで使い物にならないからなあ…

さ…最低…ッ  
こんなこと…絶対許されないんだからっ！

もう…きついなあ雷ちゃんは♥  
提督を甘やかしてくれる艦娘なんでしょう？  
僕のことも甘やかしてよ♥

ハハ、誰が…つ  
あなたなんか私の司令官じやないわよ…ッ

ふふ…それじゃあゆつくり集が  
雷ちゃんの司令官にふさわしいか教えてあげるよ♥

あッ…やッめッ！  
…ひうッ…ッ

くーぱ

あう…ソ…そんなわけないでしょ…シ  
こんなの…痛いだけよ…シ

どう？ 気持ちよくなってきました？  
どうせなら一緒に楽しみたいんだけどなあ♥

まあさすがにまだ苦しいかな…  
時間もあるしゆつくり慣らしていこうか♡

おう…あうう…ッ  
はう…はやく…おわりなさいよ…ッ

ブラングラン

ギョッ…ッ

暁ちゃんたちの時はお薬使ったらすぐ  
ダメになっちゃつたからなあ…

しばらく苦しいと思うけど普通に調教していこうね

ラララ…ッ

ズズズ…

あ…あなた…ど…まで…ッ  
二人に一体なにして…ッ

ほら…そんな…と言つてる場合じゃないよ?  
そろそろ奥まで入れるからね?

え………ッ?







が...ツ...や...やツ!???  
やめ...ぐるし...ツ!?



づるる



大丈夫大丈夫  
艦娘は窒息したくらいじゃ死なないよ  
このまま動くからね  
今度は気絶しちゃだめだよ?

ナホツ

ナホツ

ナホツ

まつで...ハ...らめジ  
...「わいのジ...ジ

ナホツ

ナホツ

ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ



ナホツ





かはツ…ツツー？  
ツツツツツツ

ツツツツ

じんぐり

う…ツ首締めると指される  
病みつきになっちゃいそーよ



あーあまた気絶しちやつたか…  
まあいいか  
僕はまだ満足していない雷ちゃんは  
ギブアップつてことないよな♡

返事もないじゅあそうこうじてしてよーー  
それじゃあ次は電ちゃんに相手してあげるかな♡

あれ？ 急にあとなしくなっちゃって  
どうしたの電ちゃん♡

：電たちの状況は分かったのです  
もう電は抵抗しません……なのでこれ以上…  
三人には酷いことしないでほしいのです…

健気だねえ♥  
でもそれは約束できないよ♥  
まあ電ちゃんがほかのみんなの分も  
働いてくれるのなら、ほかのみんなの負担も  
ちょっとくらいは減るかもしねりいけれどね？

それじゃこれから何されるかも  
覚悟できてるってことかな？♡

…あ…はい…なのです…  
電はこれから司令官とエッチして  
初めてを…ささげるのです…

ほんとは君の本業の『司令官さん』  
という…ことしたいんじゃないの♡

う…あ…  
はうう…ッ…ひ  
ひどい…のです…ッ…ひ

まあいいや♡  
それじゃあ一緒に楽しもうよ♡

う…あ…  
お…おおきい…のです  
こんな…：

ア…ア…ア…  
ア…ア…ア…

ふふ♡  
艦娘は丈夫だからね  
おへその裏まで抉られても  
気持ちよくなれるから安心して♡

そんなに緊張しないでよ♡  
ちようといじつただけで結構濡れてるし  
電ちゃんなら大丈夫だよ♡







電ちゃんまさか  
処女膜破られてイっちゃつたの？♡

あえ…ツ?  
あ  
あ?

これはすごいよ電ちゃん♡  
いろんな艦娘を犯してきたけど  
お菓もなしにいきなり潮噴いたのは  
電ちゃんが初めてだよ♡

はえツ…ツ?  
そんな…ち…ちがツ  
こんな…うそなので

まさか末っ子で清楚な電ちゃんが  
こんなに上ッ手だうたなんてね♡  
もしかして初めから僕に  
犯されたかったんじゃないの？♡

うそ…なんで…  
こんな…ツ

う……あッ……ッ！？  
やめ……うシ……うーか…ッ  
い…ッ

もう…そんな演技いいよ♥  
その割には腰肉がいい感じにぼぐれてて  
気持ちよさそうにチンポ包み込んでくるよ♥

ちがう…ちがうのですッ…ッ  
こんな…気持ちよくなんか…ッ

いやでも君の『司令官さん』も不憫な奴だな♥  
慕つてくれてる秘書艦が実は誰のチンポでも  
即イキする淫乱娘だったんだから♥

やだあ…ッ！！  
そんなの…いやなのです…ッ



あ…うつじ…ツ♥！？  
はツ…あんツツ♥！？

ハハハハ

ハハハハ

ほらツー 膣内出しでまたいけ！

ハハハハ

ハハハハハハハハ

う…あッ…ン！？  
…あッ…あー…ン  
♥

さすがに意識飛んじゃったかな  
もうすぐ夜明けだし  
さすがに電ちゃん待たないよね…  
♥

あ…しれえかんツ…さんツ  
いなずま…しあわしぇ…なのれす…ン  
♥

ーつておいおい  
僕を『司令官さん』と勘違いしてのかな  
じゃあもう少しだけ幸せな夢を見せてあげよう  
♥



ほら頑張って雷ちゃん♡  
手を使わずに尻屁のピーズ全部出せたら  
今日はこれで返してあげるよ♡

「みうー」  
あ…いッ…はあッ  
…こんな…マリよ…ッ

早くしないと人が来ちゃうぞ♡  
ここらへんは治安が悪いしホームレスとかも多いからね  
そんな恰好でいたらいいといどんなことになるだらうね♡

でも…「…んなじき…」  
エッチな…くら…でも  
するから…ッ

それじゃ調教にならないでしょ?♡  
最近は雷ちゃんもずいぶん  
楽しめるようになっちゃったしね♡

いやあ…ッ  
何で…んな…ト…ッ

はい時間切れ～♡

ひあ…シジ♡  
…あつ…ひつばつちゃ・シ♡

はー

うるさ

今日のチャレンジもダメだったね♡  
罰としてこの場所でアナルセックスしよう抱♡

はー

うあ…おしりでなんて…そんなの…ッ  
誰かに見られたら…ッ

じゅる  
じゅる  
その時はその人にも参加してもらえばいいよ  
僕以外の子も気になるでしょ♪(笑)



つおほツ…おおツツー？？♡

はい、やっと全部出せたね♡







ひ...ハキタラ! お...ン!...  
...ふ...ふ...ヒナギカリやッ...シ!

ほら力抜いて♥  
ほんとに裂けちゃうよ♥

ふー...ジー ふー...ジン!♥  
ソ...おしりッ...広がっちゃ...ン!♥

ハ...ハ...ン!

ハ...ハ...ン!

ミ...ミ...ン!



お…ツツ!! ほ…ツツ!! ♥  
…おなかツ…「われりゅっ!!

もうちょっと力抜いてば雷ちゃん  
これじゃ…まうすぐ出るやうよ!!

ふーツふーツ!! ソンニヤ…ツツ!!  
きもひよしゅぎてツ…むりいツ…ツ!!

あうツー!! らめ…ツツ!!  
ツ…いつちやツ…ツ!!

う…ツツ!!  
とりあえず一発目出すよ!!



ふー…ツツツ！♥ ふー…ツツ♥  
ツ…「れツ…あたま…おかしくなる…ツ♥

アツアツアツアツアツアツアツアツアツアツ  
気に入ってくれたみたいでよかつたよ♥  
僕もまだ満足してないし、このまま二回戦  
いつちやおうか♥

ま…ツ…す…す…  
…やすませて…ツ…

でもそろそろ野次馬も集まつてくる頃だし  
僕が終わったらその相手もしてもらうからね  
しばらく休めないと思うよ♥

あ…あ…あ…ツ…  
そ…そ…そ…いや…あ…ツ…

うわうーーあよーと出かけてる間に  
想像以上にひどい有様になったね♡  
ケツ穴からザーメン垂れ流しじゃない  
さー♡

お...♡ あう...♡  
お...お...シ...  
お...お...ン...♡

まう♡

ノロ

これは一度入渠させなきゃだめかなー?  
ま直してると間はまた電ちゃんで遊べばいいか  
♡

ヒョ

ガ  
ル  
。。。

ノロ

ノロ

ガ  
ル  
ユ  
イ

ノロ

ノロ



なに? またイキそうなの電ちゃん? ♪  
ローターログごしたらまた一個増やしてお散歩  
やり直しだからね♪

はづ…はー…り  
あづ…はー…り

でも…中でぶつかって…ッ  
ちからが…ッ

ほらほらペース落ちてるよ~  
ここんなんじや鎮守府に戻るまでに  
日が暮れちゃうよ♥

んあつ...は...ツ...♥  
もツ...あるけないのです...ツ

えー? またギブアップ?  
しううがないなあ♥  
それじゃ『コレ』でイかなかつたら  
今日はもう終わりにしてあげる♥

ふえつ...え...つ?





うつぐす...  
もめるして帰してくださー

まあまあ泣かないでよ♡  
僕はリードでクリ引っ張られていつもちゅう  
子もでも大好きだからさ♡

うつ...い...  
言わないでえ...ツ

。。。

それじゃそんなん電ちゃんに  
いらっしゃったペナルティでござります♥

トウトウ

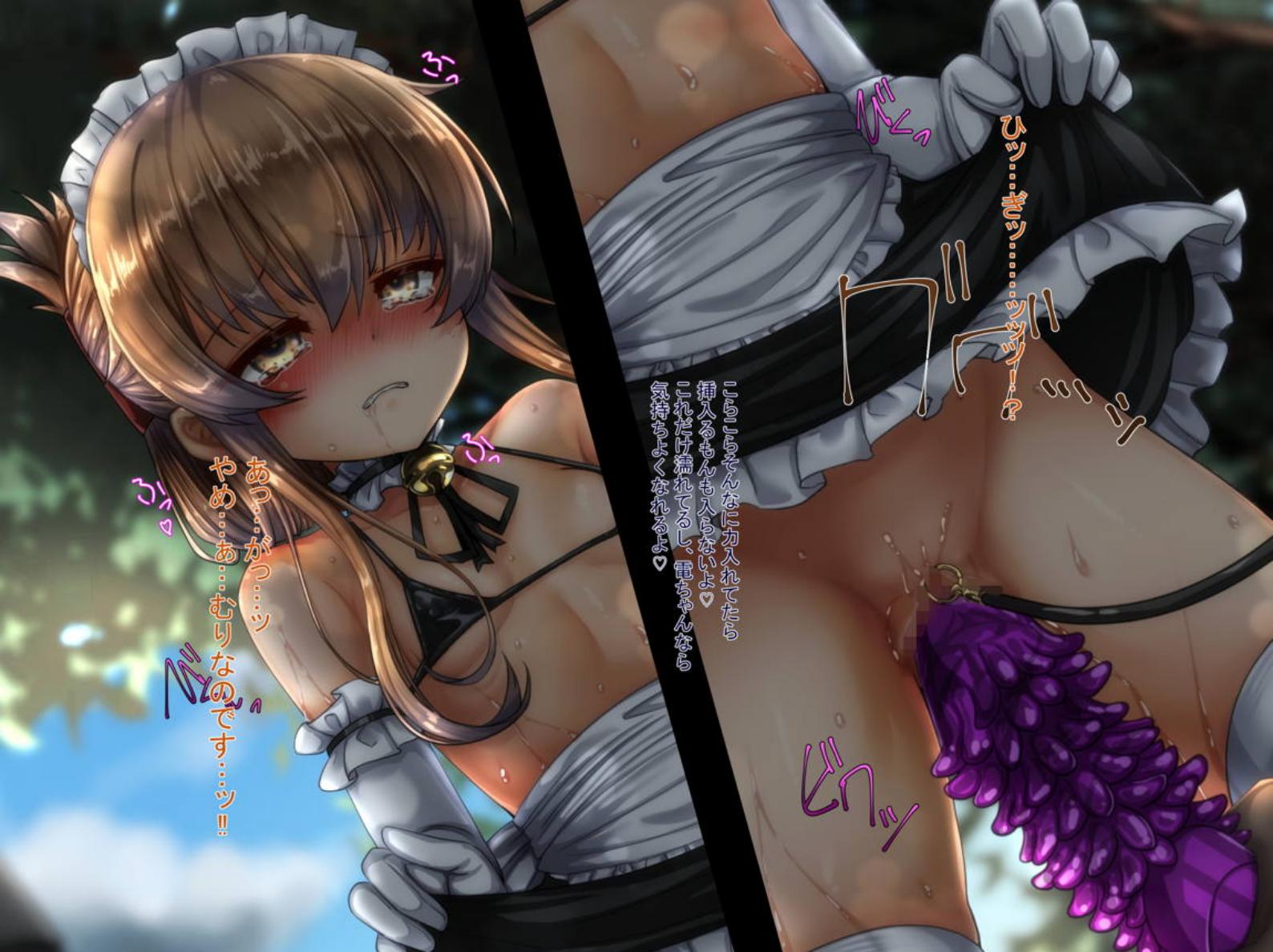
うあつ...は...ツ...  
あ...そんの...入るわけないのですツ

でもこれなら一回は挿入れちゃえば  
どんなに頑張っても抜けないよ♥  
これで鎮守府までおもちゃ落とさずに  
帰れるよ♥

はつ...はつ...ツ  
や...ツ

ミル







おつ...ほあ...♪...♡  
中...ういしていへるし...♪

ーーー、やっぱりアヘッてるじゃない♪  
返しになつたパイポイボが膣内を削つて  
すぐ気持ちいでしょ♪

はつ...はつ...ツ...いツ...ツ...  
こんなの...う...けな...ツ♪

でも自分の足で歩かないと  
そちら辺の木にでもリード括り付けて  
置いてっちゃうよ♪

おつ...おつ...ツ♪  
そんにわ...わ...ツ♪



今度はいったい何するつもりなのよ…ン

相変わらず雷ちゃんは最初だけは  
威勢がいいねえ♡  
ケツ穴にドクンぶぶち込まれたらすぐ  
泣きながらアヘアヘしちゃうのね♡

はッ

ハニッ

ハニン

確かにあなたに逆らえないけど…  
心まで言いなりになんてならないわ…ン

またまた♡  
実は何されるか期待しちゃってるんでしょ♡  
安心してね…ちょっとした実験だから♡

バカなこといわないでつ…ー

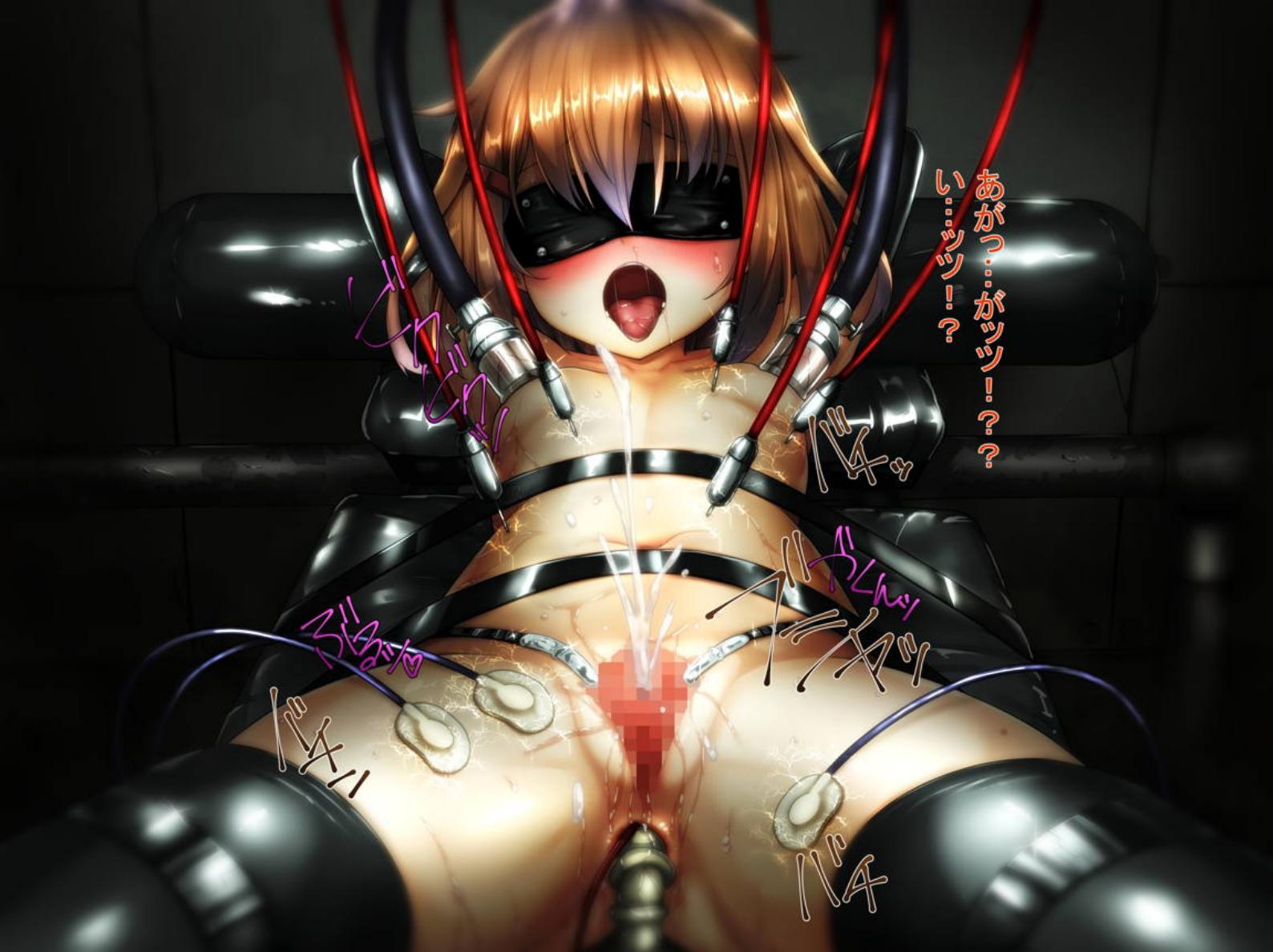
ひぎつ…シジ…！？  
い…シジ…！？

どう？  
今までの刺激とは違うでしょ？

い…シジ…！？ な…なにこれ…シジ…！？  
ぐるし…シ…いき…できな…シジ…！？

これでも人間には結構辛い電圧だけど  
雷ちゃんはまだいいけどうだね  
もう少し出力上げてみようか♡

ちょ…シジ…！？ ま…まつで…シジ…！？  
これ…シジ…らめ…シジ…！？



あつ…うあ…ジッ  
い…あ…あ…♥

アラバ

モード

モード

サビ

テキ!

アラバ

はーつ…あ…ジッ  
はー…ジ…あ…♥

じめんじめん  
ちょっとしょっぱなからキツ過ぎたかな  
いきなり放心しちゃつたか…♥

アラバ

ヤマ



あひつ…ぐす…ヅ…  
い…や…ああづ…

あ…やつぱり泣いちゃったか♡  
ほんとにすぐ折れちゃうんだから  
雷ちゃんはかわいいなあ♡

はつ…し…「司令官…ヅ…  
や、司令官…た…たすけてよお…」

「…」  
あの娘は同じ事されても助けは求めなかつたからね♡

ひつ…いなずま…ヅ…?

まああの子の場合はようばなから意識  
飛ぶじゃつてただけだけだけどね♡

ひぎつ…あ…ツ…ー…！？  
またツ…ああツ…ツツ…！？

当たり前でしょ  
雷ちゃんがどこまで正気で耐えられるか  
調べるんだから

やああツ…な…なんで…ツ…！？  
なにが…ツ…たのしいのよ…ツ…！？

そうやって必死になつて泣きながら  
頑張つてる娘たちが壊れていくのを見ることかな

じゃあそれをアレ  
追加しようか♡

まー

ひつ...あ...ツ...!?

うそでしょツ...ツ...ツ...!

ハクハク

まー

まー

ぶるぐ

ハクハク

さあ電ちゃんじとうらが多く耐えられるかな♡

ハク

ハク

ハク

うぎつ…ひ…ツ…！…？  
いツ…ああツ…ツツ…！…？

お、まだ意識あるね♡  
電ちゃんはこの時止でもうアウトだったから  
雷ちゃんはすごいね♡

ぐううツツ…ど…どめで…ツ…？  
ほんと…ツ…死んじやツ…！…？

これはい雷ちゃんが壊れるまで終わらないんだよ♡  
次はまた電圧上げるからね♡

やツツ…ぎ…そな…ツ…！…？  
らめ…ツ…たすけツ…！…？

ひぎつ……おー……ッ……！？  
あがッ……ああッ……ああああッ！？



あーーこれはさすがにトんじゃうか  
すごい顔笑  
じゃあとりぬえすこなま三十分くらい  
置いとこうか♡







え...あッ...それは...  
そんなの...ツ

それにそんなにイ紗君のことと思うなら  
電ちゃんが結婚してあげれば??"

ふう...はげしツ...のですツ  
もうじ...ゆうくりい...ツ





んあ…ヅツ！？  
あつ…ヅツ！？

ふぐうううつ...あついのッ...止まらな...ッ...?  
なに...「れえ...ッ...! ? ♥

イ級君の射精はここから一時間以上続くからね  
気をしつかり持つてないと頭おかしくなっちゃうよ♥

は...えッ！？ そんなの...  
ほんとに...死んじゃ...ッ





お立派な妊婦さんになつたね。  
ーーってさすがに違うか♥  
よくそれだけザーメン詰め込まれて  
お腹破裂しなかつたなあ♥



おほほ  
母乳が噴水みたいになつてゐるよ  
不思議だねえ…体が妊娠してると  
勘違いしたのかな

あつ…おほおあああッ！？？？

よかつたねエイ級君  
いいお嫁さんが見つからず

曉と晝の惨状を知った僕は何とかして四人を取り戻さうとした

僕には提督として彼女たちを守る義務があった

——いや違う。僕はその義務を守れなかつたのだ  
——それでも僕はもう一度彼女たちに会いたがつた  
たゞえもうあの頃の四人とは違つてしまつているのだとしでも

結果だけを言おう——  
僕には何もできなかつた

彼女たち取り戻すどころか、その姿を一回見たいといえ——  
そんな僕の元に一通のメールが届く



やあ——遅れちゃってごめんね  
どうやら君も彼女たちを取り戻そうとしてるみたい  
やつてたみたいだね  
でも、少し遅かったよ  
まあ、もう想像はついでると思うけどね







はい——こんな感じで  
彼女たちの主食はザーメンとオシッコだよ♡

以上で近況報告は終わりだよ  
楽しんでもらえたかな?  
君ならばこの有様を見ても  
もしかしたら二人に会いたがるかも知れないから  
衛兵に許可を出しておくな

もう晩ちゃんと響ちゃんは売っちゃったからいいけど  
二人になら会わせてあげられるよ

頭からザーメンかけてあげたら  
泣いて喜ぶから是非試してみてね♡  
『元』司令官君



きっと彼女たちも君の「ことじを待つてるよー